

2010 6 25  
Newsletter idea Vol.2

—目次—

- VIVALE 一関フットサルクラブ
- 社会教育指導員研修会
- 志縁団体・地縁団体紹介
- インアーチ
- センターからのお知らせ
- 7月のイベント情報
- 7月のボランティア情報
- 地域づくり実践塾のお知らせ

idea (アイデア)

いちのせき市民活動センターNews letter「idea」は市民活動がアイディアを持って、NPOと行政や企業、市民との出会い（deai）の機会を創り出すことを目的とした情報誌です。センター情報をはじめ管内の市民活動団体情報や行政情報をお届けします。

いちのせき市民活動センター

月曜日～金曜日 10：00～19：00

水曜日 / 土曜日 10：00～16：30

（日曜日・祝日・年末年始を除く）

〒021-0881 岩手県一関市大町 4-29 新鮮館おおまち内

Tel & Fax 0191-26-6400 E-mail center-i@tempo.ocn.ne.jp

競技志向のフットサルチーム

VIVALE(ヴィヴァーレ)一関フットサルクラブ

ファンスポルト一関スポーツクラブは、本年度、競技志向のフットサルチーム「VIVALE 一関」を発足。6月5日（金）にプレス発表が行われましたので、その様子を紹介します。

チーム名の「VIVALE」とは喜びを意味する「VIVA」と、応援を意味する「ALE」を掛け合わせた造語で、地域から応援され、歓喜に満ち溢れるチームでありたいという願いが込められています。

プレス発表では、チームの概要や今後の目指すチーム像などとともに、6月に開幕する岩手県フットサルリーグや11月に行われる全日本フットサル選手権大会への意気込みや決意が語られ、市民に応援されるチーム、市民が応援するチームとしてスポーツを通じた地域の活性化が期待されます。

VIVALE 一関の運営母体となるファンスポルト一関は、一関のNPOネットワーク「インアーチ」のスポーツ振興事業から新たな組織として、フットサルを主軸とした総合型地域スポーツクラブを目指す任意団体と

して、昨年度のレディースフットサルスクールから活動を始めました。活動2年目となる本年度は、ジュニアスクールとVIVALE 一関（トップチーム）を発足させ、市民参画のスポーツ振興に取り組んでいます。

VIVALE 一関事務局

〒021-0881 岩手県一関市大町 4-29 新鮮館おおまち内  
tel&fax0191-26-6400





6月9日(水)午後13時30分より、東山地域交流センター第一研修室にて、平成22年度第二回一関社会教育指導員等の研修会が行われ、「会議が変わる！ファシリテーションの基本」と題して、当センターが研修を行いました。社会教育指導員として、グループで活動したり、異なる職種の人で協力して事業を行う際に、これまでは一方的に説明を行う説得タイプの会議や参加者の意見を引き出すことが出来なかった。そんなことから、「意見が出る」「安心して意見が言える」「全員が話す」会議をしたい思いから、今回の研修会の開催となりました。

ファシリテート (facilitate) とは、「促進する、容易にする、円滑にする、助長する、スムーズに運ばせる」という意味を持つ言葉で、集団による知的相互作用を促進する働きを「ファシリテーション」と呼びます。中立的な立場でチームのプロセスを管理し、チームワークを引き出し、チームの成果が最大限になるよう支援するのがファシリテーターの役目とされています。

ファシリテーションの技術には大きく分けて4つのスキルがあるとされており、今回はそのうちのひとつである「場のデザインのスキル」に的を当てて研修を行いました。会議の目的や、どこまで決めるのかといった目標の確認をする、話やすい雰囲気をつくる、進め方を確認するなどの「場のデザイン」に注目し、介入することで、チームの相乗効果を活かすのが狙いです。

研修は、4～5人の4つのグループに分かれ、会議の前にクイズや「やる気度チェック」をするなどして雰囲気を和ませる「アイスブレイク」を行った後、各グループの代表で「模擬会議」をし、その後30分間、グループごとにファシリテーターを交替しながら「東山図書館をたくさんの人に利用してもらうには？」というテーマで体験をしてみました。いざ、やってみるとなると上手いかわかりませんが、模擬会議を真似ながら、慣れないながらも和気藹々と取り組んでいました。90分という短い時間でしたが、どのグループも活発に意見が出ており、参加者からは生き生きとした表情が感じられ、笑い声が絶えない会議となり、これまでの会議の進め方の違いに、新たな発見となったのではないのでしょうか。

会議というと「意見が出ない」「意見を言っても否定される」「決まった人しか発言しない」というマイナスのイメージもありますが、「ファシリテーター」の存在が、多くの人が集まって一つのことを行おうとするときには重要になります。会議となると、おとしどころは何か？など結論を急いだり、予め結論を決めていたりしますが、住民参画が叫ばれる昨今、行政の会議においては、住民の声を反映させること、会議の参加者全員が納得していることが重要です。また、住民同士の会議でも、一人ひとりの思いを活かすことが重要です。そんな話し合いなどのプロセスを大切に、みんなで地域のことを考えて、幸せなまちづくりに取り組みたいものです。



**パカポコクラブ**

**アートで明るく生きるかわさき**

「パカポコクラブ」は、心身に障害あるいはストレスを持っている人などへの乗馬の機会の提供と、ボランティアの人たちとの交流を通じて健康や暮らしの質の向上を図ることの支援を目的として、平成 11 年に設立されました。障がいのある人のための乗馬を推進する NPO 団体である「RDA Japan」の準ユニットとして活動しており、7 月 24 日と 25 日にはパカポコクラブを会場にユニット会議が行われ、全国から RDA の団体が集まります。また、パカポコクラブでは、RDA Japan のモンゴルツアーへの参加という活動もありました。

代表を務める佐々木芳久さんは、経営する佐々木牧場の牧場主でもあります。「岩手の南部曲屋が物語る、人と馬の共存できる環境を作り、馬も人も幸せになれる癒しの場所でありたい」という佐々木牧場への願いをもって活動しています。毎月第四日曜日の 10 時から月例乗馬会を開催しており、「馬の好きな人ならどなたでも参加できます」と参加を呼び掛けていました。

また、佐々木牧場ではホームページとブログを開設しており、こちらでたくさんの素敵な写真を見ることができます。この写真は佐々木さんご自身が撮影されたもので、RDA Japan の写真コンテストでは入賞の経験も多数あるそうです。

**パカポコクラブ**

事務所：0191-82-5584（一関市花泉町）

HP <http://www7b.biglobe.ne.jp/~pakapoko-sasaki/>

Blog <http://pakapoko.at.webry.info/>

「特定非営利活動法人アートで明るく生きるかわさき」は、地域の高齢者や障がい者の市民アート交流事業と、障がい者の自立と社会参加の促進を目指す工房てんとう虫運営事業を通じて、地域の多種多様な人々が楽しくふれあうことを目的に平成 17 年 2 月に設立されました。工房てんとう虫では、一関市在住の障がいを持つ方が、アート作品の制作やイベントでのコーヒーや菓子等の販売等授産活動を行っています。

6 月 8 日（火）川崎公民館にて、創作交流を通して障がいがある方と一般住民の方が交流する一関市からの委託事業「てんとうむし教室・アート交流会」が開かれました。保健師の千田克枝さんを講師に招いての調理実習で「野菜スープ」と「じゃが芋のさいころサラダ」をつくりました。グループに分かれての調理でしたが、一人ひとりが別々の作業を協力して熱心に行い、ボランティアグループ「さばてんグループ」の方々と一緒に食事を楽しみました。また、午後からは美術講師に大原宏さんを招いて創作活動の絵画に取り組みました。

てんとう虫教室は毎月 2 回（第 2、第 4 火曜日）川崎公民館で開催しています。担当の木村静恵さんは、「どなたでもどうぞ参加してみてください。障がいを持っている人も、そうでない人も、川崎以外の方もいらっしゃいます。いっしょに楽しみましょう！！」と多くの方の参加を呼び掛けています。

**NPO 法人アートで明るく生きるかわさき**

**工房てんとう虫**

事務所：0191-43-4733（一関市川崎町）

Blog <http://kouhouten.exblog.jp/>



6月9日(水)、東山地域交流センターにて、平成22年度いちのせき市民活動促進会議インアーチの第一回全体会が行われました。

インアーチは、分野が異なる市民活動団体間での交流連携を深め、各団体の成長につなげることを目的とした市民活動団体のネットワークで、フットサル大会などのスポーツ事業、キャンドルナイトや廃食油回収などの環境事業、市民フェスタなどの市民活動PR事業などを平成16年から行ってきました。

議題は昨年度の事業報告と今年度の事業計画及び予算案で、昨年度の全国地域事例トレーディングパークでの成果や今後の可能性などを議論し、8月29日(日)に一関東口交流センターで開催する「いちのせき市民フェスタと全国地域事例トレーディング事業」を本年度の事業とすることを確認しました。地域事例トレーディングは「情報という価値を一関に集める」という新たな試みであり、今後の発展と継続が期待されます。

参加団体からそれぞれの近況発表を行い、活動の成果や最近抱えている課題などを挙げ、1団体の課題解決をみんなで考えることや、協働のまちづくりを進めるために市民活動の位置づけや役割について継続的に話し合うことをインアーチの活動目的とすることとしました。近年の取り組みは、イベントなどの事業が主となったインアーチですが、市民活動が地域づくりの主体となるためにも、話し合いを中心とし市民活動の位置づけを明確なものとしていきます。



## センターからのお知らせ

いちのせき市民活動センターでは、下記日程で各相談を行っております。大町や新鮮館ご利用の際などは是非ご利用下さい。なお、日程の都合上、開催されない月もありますので詳しくはセンタースタッフにお尋ね下さい。

### 健康相談「まちの保健室」

毎月第1土曜日 13:30～15:30

血圧や体脂肪の測定、食事や運動に関する相談が受けられます。

### 福祉相談「福祉なんでも相談会」

毎月第3土曜日 13:30～16:00

介護問題等、福祉に関する相談を受けられます

また、「一関世代にかける橋」では、地球環境の改善と発展途上国の子供達にワクチンを贈る事を目的としてペットボトルのキャップの回収を行っています。キャップは洗って乾かしてシールを外します。

### 一関世代にかける橋

TEL&FAX : 0191-23-9721

また市民活動センターにて、市内、市外、県外のNPO法人や任意団体の活動が掲載されている記事をスクラップしていますので、ぜひ一度ご覧になってください。「未来塾」で考案した「関殿」の情報コーナーや、市内のNPO団体のイベント・情報コーナーもあります。

また、来月からPoint1にて、「ファシリテーション地域づくり塾」が始まります。会議の場などで必要なファシリテーションのスキルを学び、事務局スキルとともに地域づくりでの実践につなげることがねらいです。7月から2011年1月までの全16回の講座で受講料は無料です。市内在住の50歳未満の方であればどなたでも参加できます。

今回はジン・リキ ファシリテーション代表であり、臨床心理士の後藤真さんを講師に招いての講座となります。興味のある方、地域づくりに興味のある方など、参加をお待ちしております。受講申し込み受け付けは7月3日(土)までとなっております。

## 7月イベント・ボランティア情報

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 A ホテル観察会 B 海岸清援隊
4	5	6	7	8	9	10 C 失語症友の会例会 D 夫婦石観光まつり E せんまや夜市
11 F 里山づくり	12	13	14	15	16 G アート交流会	17 H 川遊び体験
18 I 創造コンテスト	19 J わくわくカッパ	20	21 K 児童クラブ～8/21	22	23	24 L 障がい者乗馬会 M かわさき自然塾
25 I 創造コンテスト L 障がい者乗馬会 M かわさき自然塾	26	27	28	29	30	31 N 千厩夏祭り

### A ホテル観察会(NPO 法人北上川サポート協会)

7月3日(土)18:30～

門崎小学校集合 観察場所:風呂川

雨天の場合は中止となります。

長袖、長ズボン、スニーカー推奨

事務局:0191-36-5666

夜間のため小中学生は保護者同伴でご参加下さい。

### B 海岸清援隊(NPO 法人北上川サポート協会)

7月3日(土)8:00～17:00

出発時間 8:15 (千厩支所集合 8:00)

宮城県石巻市(北上川河口)立神海岸・白浜海岸にて

参加費:無料

清掃活動(河口のゴミ拾い)と浜の体験(地引網)

連絡先:0191-36-5666

### C 7月例会(失語症友の会・一関地区)

7月10日(土)14:00～16:00(毎月第二土曜日)

一関市総合福祉センター2階中会議室

失語症の方の交流の場です。

会員:500円 その他の方200円初めの方無料連絡

先(阿部):0191-23-6173

### D 第16回夫婦石観光まつり(千厩町観光協会)

7月10日(土)18:00～21:30

夫婦石おいとこ大会特設会場ほか

事務局:0191-53-3963

### E せんまや夜市(一関商工会議所)

7月10日(土)18:00～22:00

千厩地域商店街

事務局:0191-53-2735

### F 里山づくり(NPO 法人森は海の恋人)

毎月第二日曜日 10:00～16:00

昼食、作業に適した服装、保険料500円です。

かじか村(宮城県登米市)の里山の手入れ活動

連絡先:0226-31-2751

### G アート交流会

(NPO 法人アートで明るく生きるかわさき)

7月16日(金)10:00～15:00

川崎公民館 研修室

調理実習と絵画を通した障がい者の創作交流会でどなたでも参加できます。

連絡先:0191-43-4733

## 7月イベント・ボランティア情報

### H 川遊び体験(NPO 法人里山自然学校はずみの里)

7月17日(土)

花泉町金流川

帽子、飲み物、着替え、濡れてもいい靴

連絡先:0191-82-3857

子供の世話を見てくれる方募集しています。

### I 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

(一関市少年少女発明クラブ)

7月18日(準備)7月25日(制作)

森上制作所内特別教室にて

教材(ハイブリットカー)は会で準備いたします。

森上制作所:0191-24-2588

※8月8日に地区予選会を予定しております。

### J わくわくカッパ★イッテQ

(NPO 法人北上川サポート協会)

7月19日(月)※海の日

参加費:500円(保険料など)

砂鉄川での生き物を調べと川遊び、竹笛作りなど。

低学年以下の方は保護者同伴となります。

事務局:0191-36-5666

※募集期間6月30日まで

### K 児童クラブ夏休みボランティア

(NPO 法人里山自然学校はずみの里)

7月21日~8月21日で都合のよい日

はずみの里にて

帽子、弁当、飲み物持参

子ども(小学生)たちと遊んでくれる方

### L 障がい者乗馬会(パカポクラブ)

7月24日(土)・25日(日)10:00~12:00

佐々木牧場(花泉町金沢字有壁沢13-1)

動きやすい服装・長ズボン

連絡先:0191-82-5584

馬に乗ってみたい、触れ合いたい子どものサポートをしてくださる方を募集しています。馬に興味のある方ご参加ください。

### M ど〜んと体験!川遊び!かわさき自然塾

(NPO 法人北上川サポート協会)

7月24日(土)~25日(日)

北上川、砂鉄川にて

募集定員 20名(小医学3年生~中学生までの方)

参加費 6000円(保険料、食事代等)

事務局:0191-36-5666

※募集期間6月22日(火)~7月17日(土)

### N 第38回千厩夏まつり(千厩町観光協会)

7月31日(土)12:00~21:30

千厩地域商店街

事務局:0191-53-3963

### 有給スタッフ(事務職員)募集(NPO 法人グリーンハート)

9:00~17:00(休日:土日祝日)

在宅勤務(県内在住のこと)

パソコン、インターネット接続環境

[office@greenheart.cdx.jp](mailto:office@greenheart.cdx.jp)

詳細はメールにてお問い合わせください。

折り返し募集要項を送ります。

### 育児スタッフ(NPO 法人いちのせき子育てネット)

月曜~金曜 10:00~16:00

普段の活動で子供と遊んでくれる方を募集します。

お昼時間に来て下さる方大歓迎です。

連絡先:(岩淵)0191-26-6400

### 精神福祉ボランティア(あおぞら会)

精神保健福祉の向上と精神障害を伴う人々の社会復帰の促進を図ります。

年会費 1000円

連絡先:0191-26-0977

### ペットボトルキャップ回収(一関世代にかける橋)

ペットボトルのキャップ回収活動

学校、職場などでの協力をお願いします。

連絡先:0191-23-9721

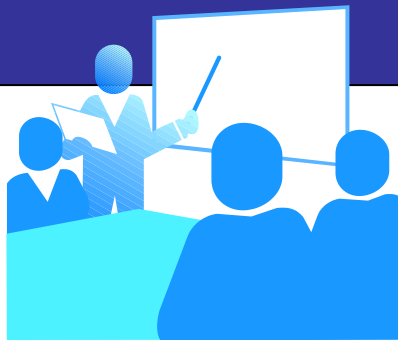
使用済み切手や書き損じはがき、未使用歯ブラシなどの収集ボランティアも募集中です。



ファシリテーションスキル・事務局スキルを身につける！

## ファシリテーション地域づくり実践塾

講座期間：平成22年7月～平成23年1月(月1回の土曜と平日夜間)  
定員：各回20名(50歳未満で市内在住の方)  
受講料：無料(土曜日連続受講希望の方、各回希望者1回¥500)  
夜間講座は、無料



### こんな人になっていませんか？

- リーダーとして効果的に機能していない。
- 効果を発揮するチームが作れない。
- 会議の進行がスムーズにいかない。
- ゴールが明確にできない。

### 現状の問題点

### 事務局をやる人いない・・・

- 事務局って面倒そう。
- 仕事が多そう。
- 事務処理とか分からない。
- 私、向いていません。

## こんな人になりませんか？

- リーダーとして効果を発揮する。
- できるチームをつくる。
- ゴールを明確にできる。

### 効率UP

- 場の設定ができる。
- 事務局って楽しい。
- スーパー黒子と言われる。

### 講座の目的

- ◆ ファシリテーションのスキル(会議時のコミュニケーションの技術)を学び、演習を通じて実践的に理解し、地域づくりにおいて実践できるようにします。
- ◆ 事務局スキルを学び、地域づくりにおいて誰でも事務局が楽しくできるようにします。

### ファシリテーションとは？

会議の場などで、発言を促したり、話の流れを整理したり、参加者の認識の一致を確認したりする行為で介入し相互理解を促進し、合意形成へ導き組織を活性化させる手法・技術・行為の総称。ファシリテーションは、多様性を認め合い、人の力を引き出し、組織と社会を協働創造します。

### 地域づくり実践塾の4つの効果

#### ファシリテーションスキル

ファシリテーションスキルを学び、会議を変える。

#### 事務局スキル

事務局スキルを学び、スーパー黒子になる。

#### 演習によるスキルアップ

参加体験型の講座により、すぐに実践できる。

#### 新たな仲間づくり

受講者が親睦を深めるために、土曜講座後は、交流会を開催。

### 講座案内



日程・カリキュラムは、裏面を参照してください。

受講申込受付

7月3日(土)まで

#### 開講日

- 平成22年7月13日(火) 18:30～20:00 (オリエンテーション)

#### 会場

- 一関市役所

#### 受講料

- 無料

#### 定員

- 20名 (市内に在住する50歳未満の方)

録音・撮影行為は固くお断りいたします。  
講義中の携帯電話の使用はご遠慮ください。

## 【カリキュラム】

- 定員は各回 20 名です。連続受講者を優先に受付いたします。
- 欠員が出た場合のみ、各回の参加者募集を行います。

	カリキュラム	日にち	会場	講師
	オリエンテーション	7月13日(火) 18:30~20:00	市役所	観光実践塾と同時開講式
1	リーダーとしての自己洞察	7月24日(土)	Point1	ジン・リキ ファシリテーション 代表 後藤 真さん
2		13:00~17:15		
「他者を変えようとする前に、まず自分(リーダー)自身から変えていけることを見つけ出す」ことが組織運営のポイント。リーダーとして効果的に機能するために、まず自分自身の価値観やリーダーシップスタイル、そして「(無意識のうちに身についた)クセ」を振り返る。				
3	地域づくりとは(仮)	8月10日(火) 19:00~21:00	Point1	いちのせき市民活動センター
4	チームビルディング	8月21日(土)	Point1	ジン・リキ ファシリテーション 代表 後藤 真さん
5		13:00~17:15		
活動を展開していくうえで、リーダーには「内部および外部のメンバーと協力し、連携していくスキル」が要求される。本講座では、小人数での実践演習+フィードバックを通して、グループで活動する際のチームワーク形成力を養う。				
6	事務局スキル①(仮) 「事務局という仕事」	9月7日(火) 19:00~21:00	Point1	大崎地域創造研究会 事務局長 小玉順子さん
7	合意形成メソッド	9月25日(土)	Point1	ジン・リキ ファシリテーション 代表 後藤 真さん
8		13:00~17:15		
会議や打ち合わせ、ミーティングなど、どんな活動にも話し合いは欠かせない。ただ、「話し合いの仕方」次第で、活動は停滞もするし発展もする。建設的かつ効率的な話し合いを実現する方策として、「ファシリテーション・グラフィック(話し合いの内容をその場で板書し、話の全体像を可視化する技術)」を体験的に学ぶ。				
9	事務局スキル②(仮) 「事務局の実務的な話」	10月5日(火) 19:00~21:00	Point1	大崎地域創造研究会 事務局長 小玉順子さん
10	コミュニケーションスキル	10月23日(土)	Point1	ジン・リキ ファシリテーション 代表 後藤 真さん
11		13:00~17:15		
自分の思いを表現する、意見を伝える、相手を尊重し受け容れる、相手の意見を聴く、といった一連のプロセスがスムーズに進行するよう、あらためて自分自身の対人スキルに磨きをかける。				
12	地域づくりは人づくり(仮)	11月2日(火) 19:00~21:00	Point1	NPO 法人いわて地域づくり支援センター 若菜 千穂さん
13	ビジョンの可視化+共有化	11月27日(土)	Point1	ジン・リキ ファシリテーション 代表 後藤 真さん
14		13:00~17:15		
自分のビジョンが曖昧なままだと、他者にそれを伝えることも、共有することも困難になる。どんな地域づくりをしていきたいのか、それをコトバに置き換えるワークを通して活動自体の「ゴール=到達点」を明確化していく。				
15	規約・報告書の作り方	1月15日(土)	Point1	いちのせき市民活動センター
16	資金調達など	13:00~17:15		

### 【講師紹介】

後藤 真(ごとう まこと)

ジン・リキ ファシリテーション代表

1972年福島県生まれ

臨床心理士(日本心理臨床会正会員)

米国フェアフィールド大学院教育学部夫婦家族療法研究科修士課程修了。10年におよぶ長期留学を経て、2002年に帰国。教育系NPO団体副理事長を務めた後、35歳で独立。現在、「~気づきと変化のコミュニケーション・ワークショップ~ジン・リキファシリテーション」代表。ハローワーク心理相談アドバイザーとしても活躍中。東北地方はもとより、全国でも数少ないプロフェッショナルのファシリテーター。

